

# 第1回 現代文芸論研究報告会

日時 2016年11月5日(土) 13:30~18:10  
場所 東京大学文学部法文2号館2階1番大教室

13:30-13:40 開会の挨拶(柳原 孝敦)

13:40-14:00 特別報告 ライアン・モリソン氏(名古屋外国語大学)「石川淳・佳人論」

14:00-14:30 高橋 知之「エゴイズムと無性格——アポロン・グリゴリエフ初期作品論」  
▶ コメンテーター 坂庭 淳史(早稲田大学)

14:30-15:00 見田 悠子「小説家のカウンターユートピア——周縁による近代の超克」  
▶ コメンテーター 花方 寿行(静岡大学)

15:00-15:10 休憩

15:10-15:40 坪野 圭介「擬人化される摩天楼——世紀転換期シカゴにおける高層ビルの表象」  
▶ コメンテーター 舌津 智之(立教大学)

15:40-16:00 小澤 裕之「ダニイル・ハルムスの間違った世界」  
▶ コメンテーター 八木 君人(早稲田大学)

16:10-16:40 西 菜津子「ムロジェック演劇と不条理」  
▶ コメンテーター 内野 儀(東京大学)

16:40-17:00 休憩

特別講演  
17:00-18:00 蜂飼 耳氏「言葉を置き換えるということ」  
▶ 司会 阿部 賢一(東京大学)

18:00-18:10 閉会の挨拶(沼野 充義)



蜂飼 耳(はちかい みみ)  
詩人、エッセイスト、小説家。著書に『顔をあらう水』(鮎川信夫賞受賞)など。